

ES-226

ASC II to IRIG & ESE TC Converter



概要

ES-226はASCIIシリアルタイムコード (RS-232C または RS-485) をIRIG (B または E) および ESE (TC90) タイムコードに変換します。

ASCII 入力はESEシリアルタイムコード ASCII (Format Q, 1 または 8)、NMEA

出力はIRIG-B または IRIG-E タイムコード、内部スイッチにより AM または TTL レベルが選択できます。

ESE タイムコード出力はESEの各種時計を最大100台までドライブ可能です。

IRIG-B120, B000, E110, E000 に対応可能。

その他のIRIG形式はお問い合わせください。

機能/特長

ASCIIシリアルタイムコードデータをIRIG-B または IRIG-E 及び ESE タイムコードに変換します。

対応ASCIIシリアルタイムコード

- ESE Format '0' 入力の場合リアパネルのサミールスイッチにより年情報を設定。
- ESE Format '1' は年情報を含み、サミールスイッチデータは無視します。
- NMEA-0183 GPRMC/GPZDA) GPS 情報シリアルデータ。

入力したASCIIデータがUTC(標準時)にシンクしていない場合(シンクステータス読み取り) IRIG 出力を停止する事ができます。

入力タイムコードのLock 及びTime Sync インジケータ

IRIG-B または E 出力はAM または TTL モードを選択できます。

オプション

- | | |
|-----|---------------------|
| /J | 電源220V仕様 |
| /P | ラックマウント仕様 (EIA1U) |
| /P2 | ユニット2台を1Uに実装 EIA 1U |

定格

IRIG-B/E タイムコード出力:	BNC AM: 2-7 VPP (Mark to Space 3.3 to 1.), 600Ω TTL: high ≥4.0 V、low ≤0.6 V
ESE タイムコード出力:	BNC, ESE TC90。最大スレーブ数100台、最大ケーブル長1,200m TC90 は日付表示スレーブまたはAバージョンスレーブをドライブします。
ASCII タイムコード入力:	ASCII (RS-232C または RS-485) タイムコード入力に対応。 format '0' または '1'、コネクタ DB-9 (F) ASCII @ 1200-9600 Baud, 1 start, 8 data, 1 Stop, no parity
電源	AC110-120V、50/60Hz、5W、(AC100V 動作可)
サイズ	178 (W) ×41 (H) ×122 (D) mm コネクタなど突起含まず。

ESE ASCII Format データ

Format ('0'):	(CR)(LF)I(^)(^)DDD(^)HH:MM:SS(^)DTZ=XX(CR)(LF)
Format ('1'):	(CR)(LF)I(^)WWW(^)DDMMMYY(^)HH:MM:SS(CR)(LF)
	CR= Carriage Return
	LF= Line Feed
	I= Time Sync Status (space, ?, *)
	^= space separator
	DDD= Day of Year (001-366)
	HH= Hours (00-23)
	:= Colon Separator
	MM= Minutes (00-59)
	SS= Seconds (00-59)
	D= Daylight savings Time Indicator (S, I, D, O)
	TZ= Time Zone
	XX= Time Zone Switch Setting (00-23)
	WWW= Day of Week (MON, TUE, etc.)
	DD= Numerical Day of Month (^1-31)
	MMM= Month (JAN, FEB, etc.)
	YY= Year (97, 98... 00=2000)

最初のキャラクター(CR) のリーディングエッジがそのデータの時間開始。

I=(space) マスターがUTC にシンクしている場合。

I=(*) マスタータイムがマニュアルでセットされている場合。

I=(?) マスターが(UTC に)ロックしていない場合。

D=(S) スタンダードタイム

D=(I) 夏時間開始の日

D=(D) 夏時間最中。

D=(O) 夏時間終了日

マスタークロックの時計は24 時間制。